



RI 第 2 6 1 0 地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2006-07年度 No.28 6月20日発行

事務局 〒932-0211 富山県砺波市庄川町示野 121 リプロ内

TEL&FAX 0763-82-4318、inashorc@athena.ocn.ne.jp

URL <http://www.f-take.com/inasho-rotary.htm>

2006-07年度 会長 上田 昭二、幹事 河合 耕一

2006-07年度 RI テーマ



「率先しよう」

(ウィリアム・B・ボイド会長)



本号目次 6月13日第1378回例会「横山豊介彫刻展」記録集

家族例会「横山豊介彫刻展」記録



「まだ学生の時、母の顔の像が最初の日展入選作でした」彫刻展の解説をする横山豊介会員(砺波市美術館)



当日のことを載せた北日本新聞記事(2007年6月14日号)

① 第1378回例会

平成19年6月13日(水) 砺波市「柿里・花御堂」・
砺波市美術館

1. 幹事報告…河合幹事「皆さん、ようこそいらっしゃいました。後ほど、砺波市美術館で横山豊介彫刻展を鑑賞したいと思います。横山先生には、大変お疲れのところ、よろしくお願いたします。連絡があります。①来週、上田会長の都合で年度反省会とし、最終例会は、振り替えて、予定では、水島会員の卓話が予定されております。②先日、永田ガバナ―補佐に会いましたが、来年度もIMは第3分区単独で開催の予定です。」
2. ニコニコBOX…後述

柿里・花御堂食事会



卓話「横山豊介彫刻展」作品解説・・・

横山豊介会員(本人)



砺波市美術館前の大案内ポスター前で



入口案内



展示室入口から見て



初期の作品の解説中



ポスターの題になった作品「当時は、常識を覆すもの、不安定さを見事に克服し、絶賛された」ほんとに倒れないか心配です・・・



「当時は、意表をつく、企画で斬新さを評価された・・・白のシリーズ」今にも動き出しそうな、曲芸師のシリーズです。



日展の出展作品が並んでいます・・・女性像シリーズ



小さな作品集・・・観音像など



あどけない若い女兒の作品シリーズ



福岡のお寺に納めた教如上人像の原型の説明



大作・・・木の中に座る僧の姿・・・何か、ほっとする
感覚を覚えるのは私だけでしょうか・・・癒しの作品・・・
氷見のIMでも展示されました



ドイツに行ったとき、彫刻の町、オーバーアマガウの人
たちの姿を作品にしたもの（当時ドイツ滞在の故竹部淋
昌会員に通訳をしてもらったエピソードも解説されま
した）



大作・・・表裏の竜の姿の妙に、一同感心



天神様とは違った、短冊を持った文人：菅原道真公



最近作：自然の森で戯れる少女（自然と現代の調和を）



新樹造園にある作品



最後の説明・・・休む暇なく 30 分以上解説されました。

ニコニコBOX(本日 13 名)

上田会長…遅刻お詫び。横山先生、感謝。

河合幹事…変わった例会を企画して、ご容赦。

横山豊介会員…本日の彫刻展に来場、感謝。

斉藤彰会員…欠席多く、お詫び。芸術とグルメに、感謝。

横川会員…花御堂の食事のみ、参加。彫刻展欠席、お詫び。

小林会員…長い間のいろいろのお世話に感謝。

横山幹会員…横山豊介先生の彫刻展、大変楽しみです。

三谷会員…前の花御堂（156 号線沿い）以来。

高瀬会員…花御堂の食事と彫刻展が嬉しいです。

水島会員…彫刻展が楽しみです。

小西会員…福光の瞞着川（だまし川）でホテルを見てきました。何千何万といて、大感激して帰ってきました。皆さんも是非、行ってみて下さい。

山本会員…彫刻展が楽しみです。

坂井会員…彫刻展が楽しみです。

【編集後記】

横山豊介先生の彫刻展は、先生の一代記をほとんど網羅してありました。何代も続く井波彫刻の流れを受け継ぎ、現代風に世間に受け入れてもらえるよう努力をされた先生の歴史をまざまざと見せていただきました。小生も、慈母観音像を大事にしたいと思います。このたびは、有難うございました。

次号が会報の上田年度最終号になります。（山本武夫）